

令和7年度
市政運営に対し

会派の代表6人が 市政を問いたです

代 表 質 問

代表質問とは？

議員が、所属する会派を代表して行う質問のことをいいます。八尾市議会では、答弁を含まず50分の持ち時間となっています。

公明党
まえぞの
前園 正昭



物価高騰に対して
迅速な対応を！



Q 食料品を中心に物価高騰が市民生活に大きな影響を与えている中、市民ニーズや実施効果の高い物価高騰対策を迅速に講じるべきだがどうか。

A 物価高騰の影響を大きく受ける低所得世帯等への支援に加え、子育て世帯への経済的な影響を考慮した効果的な支援策についても国や府の動向を見ながら検討する。

Q サポートが必要な子どもを含め、すべての児童・生徒が学校行事として大阪・関西万博に参加できる体制は整っているのか。

A すべての児童・生徒がバスで万博会場に行く準備をしており、バ

代表質問

アピアランスケアとは

がんやがんの治療による外見の変化に起因する苦痛を和らげるケアのこと。医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、患者が自分らしく生活を送ることができるよう支えることを目的としている。

その他の主な質問項目

- 带状疱疹ワクチン定期接種化の詳細
- 期日前投票所を商業施設（イズミヤ）に増設すること
- スクールキッズ・スクエアの指導員等の運営体制
- 体育館及び特別教室のエアコン整備

大阪維新の会
まつもと
松本 剛



改革と成長の好循環
さらなる推進を



Q 令和7年度の市政運営方針において、2025年大阪・関西万博、子ども・子育て、安全・安心・環境、健康・福祉、魅力・活力の5つの重点取り組みを掲げ、まちづくりや、改革と成長の好循環が推進されていくものと考えているが、市長の決意は。

A これまでも市民最優先の視点で諸課題に的確に取り組むとともに、行財政改革で生み出した財源により市民サービスの充実を図り、本市の成長と発展の実現に向けた取り組みを着実に進めてきた。令和7年度においても、すべての市民に光が当たり、選ばれるまちの実



選ばれ、住み続けたいまちの実現のため、行政運営のさらなる推進が求められる。

現に向け全力で取り組んでいく。
Q 大阪・関西万博を契機に市民と一体となった施策を展開し、終了後においても、まちの活性化につながる持続的な取り組みとしていく必要があると考えるがどうか。
A 万博において、本市の魅力ある地域資源を国内外に発信することで、市のイメージのブランド化が進み、市民が誇りと愛着を持って八尾に住み続けることにつながる。また、多くの人々が本市を来訪し、市民と交流することで、まちがにぎわい、地域が活性化していくといった波及効果を生み出し、本市の成長と発展につなげたい。

その他の主な質問項目

- 小・中学校給食費無償化への市長の思い
- スクールキッズ・スクエアの事業内容等の詳細
- 大規模地震発生を踏まえた防災計画の見直しと防災・減災対策
- 高齢者の健康維持増進と就労年齢層の健康づくり

八尾保守の会
つゆはら
露原 行隆



魅力ある近鉄八尾へ
人中心の都市空間を



Q 近鉄八尾駅前広場にある噴水が撤去されるが、今後の駅前広場の再整備をどのように考えているのか。

A 人中心の都市空間を創造するまちづくりの考え方のもと、老朽化により、現在停止している噴水を撤去し、地域のイベント等の開催ができる広場を整備することで、様々な人の交流促進や地域の活性化につながると考える。

Q 生きる力の土台となる非認知能力の育成にアプローチした、家庭教育支援の具体的な取り組みとは。

A 人格形成の基本には非認知能力があると考えて教育活動を展開している。子どもたちが自分に自信を持ち、すばらしい人生を生きていく力の育成に向け、家庭においても非認知能力を育む大切さを伝えるため、入学式において新小学1年生の全保護者向けのビデオメッセージを上映するほか、専門家による講演会等も開催する予定である。



様々な人が集い、地域活性化につながる都市空間の整備が望まれる。

その他の主な質問項目

- 2025年大阪・関西万博に出展する意義と期待される波及効果
- 体育館のZEB化や断熱改修を検討すべき
- 公共下水道長寿命化計画の進捗状況及び災害時の液状化リスク
- 小・中・高生が安心して過ごせる居場所の確保の必要性

代表質問

八尾の未来を紡ぐ会
西川 あり



万博会場における

安全対策は万全か

Q 万博への社会見学において、安全対策は万全か。

A 安全かつ計画的な見学ができるよう、会場の下見において、休憩場所や熱中症対策等の確認を行う。安全面に問題があれば、学校行事として実施しないという判断をする場合もある。

Q 男女共同参画社会基本法第一条の目的には「男女の権利が尊重され」とある。いまだに平等でない女性の権利をしっかりと周知、啓発研修していかねければ、法律の目的は達成されないと考えるがどうか。

A 「すみれ」のセミナーの中で、

正常性バイアスとは

異常なことが起こった時に、心の安定を保とうとする働きのこと。自然災害など自分にとって何らかの被害が予想される状況下であっても、「前例がない」「自分は大丈夫」「大したことではない」などと過小評価するなどして、逃げ遅れの原因となるなど、マイナスに働くこともある。

その他の主な質問項目

- 下水道管の老朽化状況の把握
- 職員数削減における市民サービスへの影響
- いじめの被害児童・生徒に対する新たな救済制度の必要性
- パーソナルサポート事業の効果的な見直し
- 学校司書モデル配置の効果検証

日本共産党
越智 妙子



安全確認に根拠なし 万博遠足は中止を！

Q 万博への遠足について、府内の複数市が参加を見合わせている。吹田市は熱中症対策や待機場所の確保などが不十分として、保護者宛てに不参加の通知を出したが、本市はどのような安全確認を行い、予算を計上しているのか。

A 大阪府や大阪市、博覧会協会が安全・防災の計画を立てており、安全対策されているものと考えられる。また、今後、各校での下見において休憩場所や熱中症対策等を確認した上で実施の判断を行っていく。

Q 市内にある複数の放課後児童室のトイレについて調査し、ある施設では児童181人に対して小便器が5つ、洋式便器が3つで、順番待ちが多々発生しているとの報告を受けた。また、障がい児がトイレを利用する際には、廊下から見える位置に置いた机にシートを敷き、その上で下着を脱着している状況や、排水の悪臭が教室まで漂うような施設もあり、子どもたちのために、一刻も早くトイレ設備を改善すべきと考えるがどうか。

A 改修には予算化も必要だが、直ちに実施することは難しいが、校舎トイレの利用など、現場の指導員の意見を踏まえながら、可能なところから、運用面での工夫をしていきたい。



トイレ内に設置した簡易的な着替え台を利用する児童もあり、トイレ設備の改善が望まれる。

その他の主な質問項目

- 国保料、介護保険料、後期高齢者医療保険料の引下げ、廃止された減免制度の復活
- 国に対して高額療養費の負担上限額引上げ撤回の声を上げるべき
- 小・中学校給食費無償化の恒久化
- 認定こども園での保育虐待の全容と原因を検証し公表すべき

新声
やまなか
山中 宏



今後の行政運営を

持続可能なものに！

Q 財政調整基金を35億円取り崩して、令和7年度当初予算を組んでいるが、中期財政見通しの計画値を達成できるのか。また、物価高騰を踏まえ、基金残高目標額を改める必要はないか。

A 基金の取り崩し額は例年と同規模であり、目標の達成に影響はないと考える。基金残高目標額については、他市の状況等も踏まえ、必要に応じて検討する。

Q 行政DXを推進するにあたり、職員のデジタルスキル向上や人材育成をどのように進めているのか。

A 職員のスキルや各職階の役割に応じた人材育成・研修を進めるとともに、高度な専門知識を有する人材を外部から招聘するなどの取り組みを進めている。



市民ニーズの変化等を見定めながら、行政サービスの向上と行政改革を進めていく必要がある。

その他の主な質問項目

- 高齢者が活躍できる多様な雇用・就業機会の創出
- 上下水道管や橋梁等、社会インフラを維持するための考え
- 八尾空港西側跡地活用におけるマーケットサウンディング調査後の進捗状況
- 介護給付レセプトチェック

1月臨時会を行いました

物価高騰長期化による負担軽減のための補正予算審議

総額 16億9,723万5千円 (一般会計第8号補正予算)

- 物価高騰対応重点支援給付金 (住民税非課税世帯及びこども加算) に係る経費
- 物価高騰対応重点支援給付金 (住民税均等割のみ課税世帯及びこども加算) に係る経費



市独自



QRコードから、本会議の映像を見ることができます。

令和7年1月市議会臨時会では、1月22日に物価高騰長期化による負担軽減のための補正予算案を上程し、早期の給付を実現するため、所管の委員会で審査した後、1月23日の本会議で採決を行い補正予算案を可決しました。